

2023年度 愛知地区運営の指針

作成 2023年1月27日

更新 2023年2月2日

審議・承認 2023年2月7日

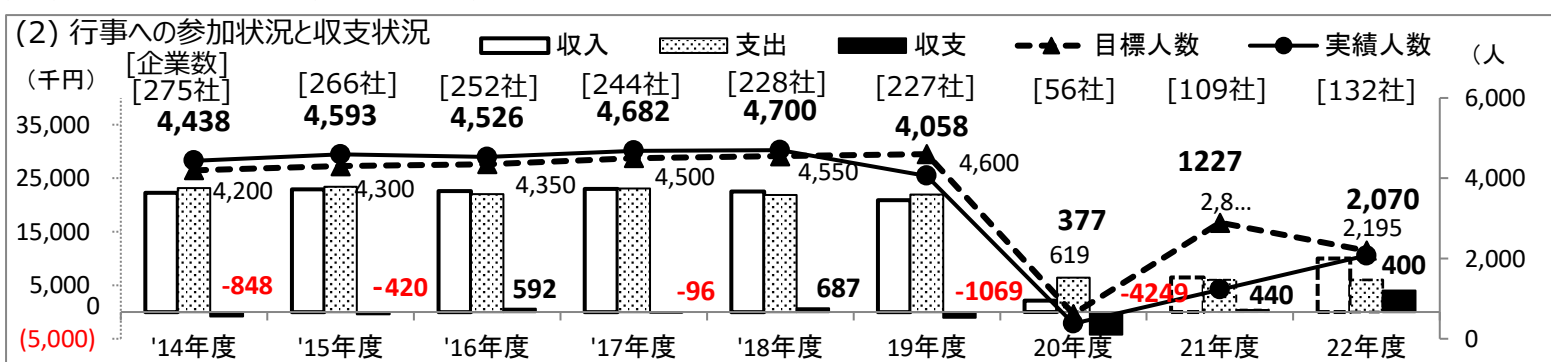
地区長会社 小島プレス工業株式会社

1. 2022年度の実績

(1) 行事・委員会の実施状況

No.	行事名	人数 (前年)	満足度 (前年)	目的達成度 (前年)	コメント
1	新任幹事研修会 3/16, 17 愛三文化 ⇒4/20,21	59 (70)	- (-)	- (-)	新型コロナ感染拡大防止の為、日程変更し開催 コロナ禍で退任幹事表彰式、懇親会が開催できなかった
2	リーダー(初級)研修会 4/20, 21 愛三文化 ⇒中止	- (235)	- (97.8)	- (96.9)	新型コロナ感染拡大防止の為、中止 242人申し込みがあり、事・販・サ研修会への振替案内を実施
3	いきいき事例研究大会 4/7 愛三文化 ⇒現地開催中止	197 (267)	95.2 (97.1)	97.6 (95.5)	新型コロナ感染拡大防止の為、オンデマンド配信にて実施 本年度重点実施事項の現地開催中止時でも発表大会中止を抑止することの実践が出来た
4	地区選抜大会 5/20 愛三文化	313 (-)	98.4 (-)	98.0 (-)	発表事例が9件しかなく、運営事例数減少傾向が如実に表れた大会となった 事例数が少ない時の対応を検討するきっかけとなった
5	マッチ&フェイス大会 6/16 愛三文化	364 (-)	98.8 (-)	95.1 (-)	計画300人に対し、364人と大きく上回る大会となった
6	事務・販売・サービス研修会 7/21, 22 愛三文化	286 (116)	99.6 (99.1)	98.2 (96.5)	コロナ感染拡大が顕著になる中、十分な対策を実施し、開催したが結果的に感染者が発生 改めて面直での研修会の開催の難しさ、対応の検討が求められる大会となった
7	企業代表者懇談会 7/27 名鉄トヨタホテル ⇒9/22	65 (-)	100 (-)	- (-)	事・販・サ研修会においてコロナ感染者発生の為、急遽現地開催中止し、日程変更および WEBにて開催 委員会活動報告が好評で、企業代表者への幹事の役割・仕事の理解活動に繋がった
8	幹事研修会 8/30, 31 愛三文化 ⇒現地→WEB開催	52 (49)	- (-)	- (-)	新型コロナ感染拡大防止のためカリキュラムを一部変更しWEBにて開催 懇親会が開催できなかった
9	推進者・支援者・ 推進事務局合宿研修会 9/20, 21 刈谷産振	42 (53)	97.5 (81)	97.5 (97)	前回の教訓を生かし、万全の対策で臨み感染者ゼロで終わることが出来た 宿泊先変更の検証が出来た 台風14号の影響で、開始時間を遅らせて開催、BCPを改めて考える機会となった
10	職場改善飛躍成果発表大会 10/6 愛三文化	502 (291)	98.9 (93.3)	99.4 (93.4)	計画350人に対し、500人を超える大会となった 報文集のQRコード読み取りでペーパーレスに対応
11	50周年記念式典 10/18 名鉄トヨタホテル	102 (-)	98.2 (-)	- (-)	節目の年に相応しく、佐々木理事長の講演を含め、従来にない単独での行事開催
12	リーダー(中級)研修会 11/8, 9 愛知青年の家	74 (49)	98.6 (100)	98.6 (98.0)	意見交換会を実施する中、コロナ感染対策を徹底し、感染者ゼロで終わることが出来た
13	事務・販売・サービス本部長賞 地区選抜大会/スリッパアップ大会 12/27 愛三文化	292 (216)	97.6 (96.0)	98.7 (100)	業務改革の一環として参加券の改善を実施(コロナチェックシートとの統合により印刷・郵送廃止 弁当配布も業者変更により工数低減に繋がった
14	現場発表会 23/1/13 東海理化	- (-)	- (-)	- (-)	新型コロナ感染拡大防止のため中止 行事紹介CPとの同時開催の検討要

No.	委員会	人数 回数(実/年計)	コメント
1	普及拡大委員会 (行事紹介キャンペーン含む)	12 7/7回	①行事参加に繋がる地区HPの見直し ②各種団体へのアプローチ(半田商工会議所、刈谷工業高校、愛知商業高校他) ③行事紹介CPの新たな取組(ハイブリッド開催、現地現物ありもの資料発表) ④初参加企業:目標35社 実績30社
2	活性化 委員会	行事WG 12 7/7回	①課題達成型入門コースのパンフレット作成 ②なんでも相談質問票の改善
		幹事WG 9 7/7回	①『課題達成の手順』の教材編集 ②年間幹事研修会プログラム充実
3	ライン幹事研究会	27 5/6⇒3回	①他社の良い所を自社に取り込む(目標1件/1人⇒実績2.47件/1人) ②幹事満足度:目標95%以上 実績99.7%(2021年99.6%)
4	特命委員会	10 8/6回	①50周年記念行事開催(式典・記念誌発行) ②JHS×デジタルWG活動 ③動画配信外注化



(3) 2022年度 総括(課題)

1. 広くお客様の声を聴き、新たな価値創造と“うれしさ”の提供を図る

オンデマンド配信の併用により、発表大会中止の回避(いきいき大会)およびお客様のニーズへの対応が出来た。
(聴講者の約40%がオンデマンド聴講)、報文集のQRコード読み取りも実施。
⇒サークルへの動画作成の負担およびオンデマンド料金の見極めが必要。
2. QCサークル活動(小集団改善活動)の目的を再認識し、多様化する活動への支援と展開を図る

行事紹介CPでは、IT活用によるハイブリッド開催、現地現物ありもの資料活用による発表・意見交換会を実施。
JHS普及拡大に向け新たな開催方法の検証が出来、地区内にハイブリッド開催の手の内化が一步前進。
⇒いかに行事紹介CPに参加してもらえる企業を増やすか。
CP参加企業が地区行事に参加しない実態がある中、さらに深掘しニーズ把握に応えていけるか。
3. 愛知地区の同志を募り、輪を広げる

幹事負担軽減では、参加券のコロナチェックシートとの統合による工数低減への取組み、印刷費用・郵送料の廃止に繋がった。
業者変更により弁当配布工数低減も実施。幹事の意見反映から改善を進め、新任幹事教育の工数確保に繋げる必要あり。
⇒地区長会社の工数低減をどう進めるか。支部業務改善WGとの共同、横展での取り込みの検討要。

その他

50周年の節目の年で、従来に増して業務増となった。特に記念誌発行では、過去に遡り調査・作成等、関係幹事、事務局に相当の負担をかけた。毎年度ごとに各種まとめをする事の引継ぎが必須。⇒標準化

QCサークル東海支部愛知地区 2023年度 活動計画「会議資料提出日程」「予算」「工場見学会社」

赤字は最新データを記入

1. 幹事会・幹事総会日程

Table with columns for company name, event name, date, and venue. It details the schedule for the 2022 and 2023 fiscal years, including various meetings and conferences.

注)22年度の第1回幹事総会の日程は、21年度地区長会社が21年3月幹事総会へ提案

2. 予算 (一般会計および記念事業会計)

Table showing budget details for the 2023 fiscal year, including income, expenses, and net results for various events and departments.

Table showing budget details for other activities, including training sessions and regional exchange events.

Table listing branch companies and their respective activities for the 2022 fiscal year.

Table listing branch companies and their respective activities for the 2023 fiscal year.

Table showing budget details for regional exchange activities, including transportation and communication costs.

注)前年度繰越金は見込額のため置換要

3. 行事担当会社

【行事分担基準】 ① 割付は前年度に行事を担当していない会社を優先する。 ② 過去に未担当の行事を優先し大会・研修会が交互に担当できるようにする。 ③ 3年連続して行事担当をしたら翌年は(出来るだけ)避ける。 ④ 地区長会社の担当の翌年は(出来るだけ)行事担当を避ける。 ⑤ 支部行事は、支部規定 別表7、8による。

Large table showing the rotation of event responsibilities among member companies from 2008 to 2025, categorized by event type and company.

幹事会社数:23社 脱会した幹事会社():地区長未経験 中央発條(前田建設) アイデン (アイ工業) (TGOJ) アイシエーアイ オーエスジー アイシン、マルヤス工業、フタバ産業、アールスティ、コニカミノルタ

Table showing budget details for commemorative activities, including a 50th anniversary fund.

Table showing the number of factory visits by member companies from 2018 to 2023, with a note about a 20-year decline.

20年度以降中止

※△の印は工場見学会数を支部に対し8社⇒7社の依頼をしているが支部より8社の依頼があった場合対応していただく幹事会社

●地区長会社歴任年度 ◎冬の行事紹介キャンペーン

□支部長会社歴任年度

《支部行事》【愛知→三重→静岡→岐阜の順】 《地区行事》 二日…東海支部総合・交流大会(副支) 地大…愛知地区大会(春:いきいき、秋:飛躍) 支大…チャンピオン大会 地選…本部長賞地区選抜 選抜…本部長賞支部選抜大会 フ大…フレッシュ&チャレンジ大会('19年から名称・内容変更) 支シ…シンポジウム J地選…事務・販売・サービス[含む医療・福祉]本部長賞地区選抜(ステップアップ大会を12年度より併催)

QCサークル東海支部愛知地区 2023年度 活動方針・重点施策

1. QCサークル東海支部 中期ビジョンと中期課題

【中期ビジョン】
「QCサークル活動(小集団改善活動)の基本を大切にしつつ新しい時代に合ったスタイルを追求します」

- ・質(Q) : 新しい時代が求めるサービスの提供
- ・費用(C) : 活動の継続性を担保する強靱な体質
- ・量(D) : QCサークルファン拡大

【中期課題】

- ・質(Q) 1.従来のスタイルに拘らない、時代が求める企画
- ・費用(C) 1.業務改革による効率化
- ・量(D) 1.幹事会社の維持・拡大
2.行事参加者の維持・拡大

2. 本部・支部方針<抜粋>

1) 2023年度本部活動方針

- ・社会やお客様の価値観の変化やコロナウイルスがもたらした一段と進化したニューノーマル化への対応、DXの活用を前提に、本部・支部・地区が情報共有、交流し、時代の変化に対応したQCサークル活動の推進や運営方法を改革することをめざす。
- ・SDGs・DX等で社会や人の価値観が大きく変化をして来た時代に対応するために、
 - ① より合理的な本部・支部・地区の組織体制と運営
 - ② 社会・お客様ニーズの変化と、活動を実践している企業の実情を反映したQC活動の研究
 - ③ DXによるQCサークル活動の効率化・自由度の拡大と新たな可能性の探求などにより、活動を活性化し進化させる新しい方法を検討する。
- ・特に事務・販売部門やサービスを主としている第三次産業への普及拡大、小規模企業の活動支援・普及拡大を図るため、本部と支部が連携し、普及拡大へのルート・働きかけの方法、大会・行事、研修会などの実施方法などを工夫し、会員加入・活動参加を促進する。

2) 2023年度 東海支部活動方針・実施事項

分類	2021～23年度 中期計画	2023年度活動方針・重点実施事項	管理項目	WG
質(Q)	従来のスタイルに拘らない、時代が求める企画	ニューノーマルを意識した活動の自由度と新たな可能性を追求 ・先人の想いを継承し、実情に合った大会行事(挑戦意欲を駆り立てる・参加しやすい) ・JHS業種の特徴にマッチした価値提供とアプローチ促進(きっかけづくりから研修・発表までのロードマップ)	・企画件数: 1件 ・企画件数: 1件	行事企画WG
費用(C)	業務改革による幹事業務の効率化	支部長会社/行事担当者の働き方改革に貢献する業務効率化と運営の見直し ・業務改善自主研による改善が進む自主的な運営(事務系 T P S の視点による徹底的な業務の改善) ・新たな企画物を含めて支部・地区・関連企業が連携し、全体的な効率性の運営を追求 ・本部・他支部・地区との協力の共有と B M C	・業務改善自主研の定期開催(2クール/Y) ・支部長会社/定期開催(2クール/Y) ・23年度も継続	業務改革WG
量(D)	1)行事参加者の維持・拡大 2)幹事会社の維持・拡大	JHS小集団改善活動の普及拡大 ・経営者フォーラム、交流の場による活動の啓蒙 ・経済団体、業界団体などへの働きかけ促進、経営者協会などとの連携	・新規参加企業数: 5社	JHS普及WG

3. 2019, 2020年度愛知地区活動の反省から活かすべき事項

- 発表会・研修会の参加者目的達成度については達成しているが会場等への要望は発生している**
⇒ 広くお客様の声を聴き、新たな価値創造と"うれしさ"の提供を図る
- 参加企業数の減少**
JHS部門に対するQCサークル活動(小集団改善活動)の活性化が遅れている
⇒ 業種・職種の垣根を超えた仲間づくり
- 幹事会社数減少**
幹事会社の業務負担大の為、幹事会社への参加が困難
⇒ 業務改革による効率化促進
- 環境の変化による収入減、新たな支出増**
⇒ withコロナ対策(Webインフラ整備等)
財務体質の健全化に向けた会費見直し、費用低減活動

8. 会議体の役割 及び構成メンバー

会議体	①地区幹事会	②地区役員会	③地区委員長特別委員事務局
役割	規定に準ずる	規定に準ずる	規定に準ずる
構成メンバー	規定に準ずる	規定に準ずる	規定に準ずる
頻度	規定に準ずる	規定に準ずる	規定に準ずる

4. QCサークル愛知地区 第10次中期活動計画 2021～2023年度

<ビジョン>
『QCサークル活動(小集団改善活動)を通じて人を育て、職場を良くする「仲間」を造ろう』

<目標値>
2023年度 ■参加者目的達成度 95%以上維持 (行事毎個別)
■参加企業数 230社 (2023年)
■幹事目的達成者率 90% (達成者/全幹事)

<方針と課題>

1. 広くお客様の声を聴き、新たな価値創造と"うれしさ"の提供を図る【行事の質向上】
(1) 環境変化に対応した行事構成 (Withコロナ状況での行事)
(2) 発表大会の充実 (新たな発表会スタイルの創出等)
(3) 研修会の体系化 (カリキュラムの精査と体系化等)
2. QCサークル(小集団改善活動)の目的を再認識し、多様化する活動への支援と展開を図る【参加企業の拡大】
(1) 業種・職種の垣根を超えた仲間づくり
(2) QCサークル活動(小集団改善活動)活性化促進の支援活動
3. 愛知地区の同志を募り、輪を広げる【幹事会社の拡大】
(1) 魅力を感じてもらえる機会の充実 (経営者へのアピール等)
(2) 幹事への支援 (育成プログラムの見直し等)

5. 愛知地区 2023年度 活動方針と重点実施事項(案)

年度スローガン	『お客様のニーズに合った行事企画で、人づくり・職場づくりに貢献しよう』		
基本的な考え方	1. 広くお客様の声を聴き、新たな価値創造と"うれしさ"の提供を図る 2. QCサークル(小集団改善活動)の目的を再認識し、多様化する活動への支援と展開を図る 3. 愛知地区の同志を募り、小集団改善活動の輪を広げる		
課題に対する年度方策 <small>※: 1は支部活動方針との関わりを示し、2は本部活動方針との関わりを示す</small>	重点実施事項	管理項目 管理水準 ※: 中期から見直	担当 (委員会/研究会)
全体 第11次中期活動計画 (2024～2026年度)	第11次中期活動計画策定	—	特命 (中期計画策定WG)
1. 広くお客様の声を聴き、新たな価値創造と"うれしさ"の提供を図る(行事の質向上)			
1-(1) 環境変化に対応した行事運営	① WEB活用による発表大会のサービス向上 ・発表大会の現地開催+オンデマンド配信併用で多様化するニーズに応える 【オンデマンド配信の活用の考え方】 1) まん延防止措置等 現地開催中止に対する大会中止の抑止 2) 遠隔地、JHS(含む医療/福祉)等 現地参加し難い方へのサービス提供 3) 発表者/補助者の当日体調不良等、発表不可時のデータバックアップ	参加者目的達成度 95%以上 (行事毎個別)	特命 (活性化)
1-(2) 発表大会の充実 1-(2) 研修会の体系化	① 発表大会・研修会課題に対する改善/標準化 ② 課題達成入門コースの定着	—	活性化
2. QCサークル活動(小集団改善活動)の目的を再認識し、多様化する活動への支援と展開を図る(参加企業・団体の拡大)			
2-(1) 業種・職種の垣根を超えた仲間づくり	① 新規仲間づくり、事務・販売・サービス(含む医療・福祉)の普及拡大 ・WEBも活用しての敷居の低い活動事例紹介による裾野拡大(行事紹介CP、現場発表会) 行事紹介CPにて参加者の生の声吸上げし、対策立案・実行 ・支部とも連携し、アプローチ先抽出(総合交流大会の参加企業フォロー)	行事参加企業数 170社(※)	普及拡大
2-(2) QCサークル活動(小集団改善活動)活性化促進の支援活動	② 地区行事未参加企業/団体に初参加して頂く方策の策定と実行 ・地区HPの充実 ・新規会員の拡大 ③ B1,B2他関連会社、グループ会社へのアプローチ(オンデマンド参加他)	(初参加企業数) 35社(※)	普及拡大 幹事会社
3. 愛知地区の同志を募り、輪を広げる(幹事会社の維持・拡大)			
3-(1) 魅力を感じてもらえる機会の充実	① 経営者への有効性アピール ・地区/企業代表者懇談会 支部/経営者フォーラム(幹事の人材育成インプット・アウトプット) ・正副地区長会社/地区役員による個別活動 勧誘カルテの継承・有効活用 ② ライン幹事研究会 工場見学・各社の良い取り組みを自社へ持ち帰り	幹事会社数 23社(※)	特命 特命
3-(2) 幹事への支援	① 地区長会社/行事担当会社/幹事の負担軽減 ・大会オンデマンド用データ HPアップ作業の外注化、標準化 ・備品管理の改善、標準化 ・会議のWEB化推進(幹事会・委員会) ・業務改善/標準化(行事運営・研修会) ② 幹事育成プログラムの精査(年間幹事研修会) ③ 課題達成型の事例に対する審査の定着	幹事目的達成者率 (達成者/全幹事) 70%以上(※)	特命 地区長会社 地区長会社 各委員会 活性化

④委員会・研究会

規定に準ずる。具体的には上記5. 活動方針と重点実施事項の通り

委員会名称 W/G名	④-1 普及拡大委員会		④-2 活性化委員会		④-4 研究会		④-4 特命委員会	
	行事W/G		幹事W/G		ライン幹事研究会		特命委員会	
世話人	池島 副世話人(補佐:遠藤世話人)		細川 副世話人		余吾 副世話人		遠藤 世話人	
メンバー 順不同 ※敬称略	◎ 倉橋 理治 ○ 伊奈 正則 □ 原田 章好 岩瀬 洋一 相川 英紀 朝倉 康司 福田 富夫 JHS/ITサポート	◎ 今枝 いち子 ○ 古賀 賢一 瀬井 美矢子 渡辺 清治 □ 熊谷 哲也 石田 奈加夫 横畑 正則 ★ 片桐副事務局	◎ 今枝 いち子 ○ 古賀 賢一 瀬井 美矢子 渡辺 清治 □ 熊谷 哲也 石田 奈加夫 横畑 正則 ★ 片桐副事務局	◎ 今枝 いち子 ○ 古賀 賢一 瀬井 美矢子 渡辺 清治 □ 熊谷 哲也 石田 奈加夫 横畑 正則 ★ 片桐副事務局	◎ 井藤 健 ○ 洪 賢進 □ 伊藤 栄次	◎ 井藤 健 ○ 洪 賢進 □ 伊藤 栄次	◎ 井藤 健 ○ 洪 賢進 □ 伊藤 栄次	◎ 井藤 健 ○ 洪 賢進 □ 伊藤 栄次
特別委員 事務局	新見 幹事長 トヨタ紡織、 鷲津 副幹事長 アイシン高丘、 佐藤 事務局 トヨタ紡織		佐藤 事務局 トヨタ紡織		佐藤 事務局 トヨタ紡織		佐藤 事務局 トヨタ紡織	
頻度	◎委員長、○副委員長、□会計、★新任 **再任		◎委員長、○副委員長/W/Gリーダー、□会計、★新任 **再任		◎代表幹事、○副代表幹事、□会計		◎委員長、○副委員長、□会計	
	合同委員会 1回/年 + WG 6回/年 (世話人には(1~2回/年)各委員会に出席 いただく)							

6. 具体的目標

管理区分	主担当	管理項目	目標値
委員会 管理項目	行事W/G	① 参加者目的達成度(行事毎個別)	95%以上
	幹事W/G	② 幹事目的達成者率(達成者/全幹事)	70%以上
愛知地区 管理項目	普及拡大	③ 行事参加企業数	170社
	全役員・幹事	④ 幹事会社数	23社
		⑤ 初参加企業数	35社
	特命 行事W/G	⑥ 行事参加人数 ()内 3か年目標値	2,475人 (4,120人)
		⑦ 参加企業満足度	2023年データ収集
			⑧ 幹事会社満足度(企業代表者懇談会にて)

<参考>

支部 統一管理項目	⑨事・販・サ 参加人数比率 (含む医療・福祉)	40%
-----------	----------------------------	-----

7. 行事計画

区 分	行事名 ※…合宿	開催日 (“-"は合宿)		担当会社 (敬称略)	担当役員
		月	日		
地 区 行 事	新任幹事研修会 (日帰り2日間研修)	3	15, 16 (水, 木)	豊臣機工	講話 渡部(副) 規定 新見幹事長 退任幹事へのあいさつ 遠藤(世)
	リーダー研修会(初級) (1日研修×2回)	3	28, 29 (火, 水)	アドヴィックス	講話 細川(副)
	いきいき事例研究大会	4	20 (木)	愛知製鋼	講演 渡辺 隆夫氏 事研(製造) 遠藤(世) 事研(JHS) 渡部(副) 事研(管理監督) 上田(支副)
	本部長賞地区選抜大会	5	18 (金)	アーレスティ	審査 地区役員全員
	フレッシュ & チャレンジ大会	6	15 (木)	愛三工業	な相 余吾(副) ミ講 一(廃止)
	事務・販売・サービス研修会	7	26, 27 (木, 金)	豊田合成	講話 初級 余吾(副) 講話 入門 池島(副)
	幹事研修会 (日帰り2日間研修)	8	30, 31 水, 木	大豊工業	講話 日高地区長 講評 渡部(副)
	推進者・支援者・ 推進事務局 合宿研修会 (宿泊2日間研修)	9	26, 27 (火, 水)	中部国際空港 旅客サービス	講話(推) 細川(副) 講話(支) (同上=合同) な相 各幹事
	企業代表者懇談会	10	6 (金)	トヨタ紡織	講話 東海支部と調整 GD 各役員・幹事
	職場改善飛躍成果発表大会	10	19 (木)	アイシン機工	講演 検討中
リーダー研修会(中級) (宿泊2日間研修)	11	15, 16 (水, 木)	日本製鉄	講話 渡部(副)	
事務・販売・サービス(含む医療・福祉) 本部長賞地区選抜大会 ステップアップ大会 現場発表会	12	21 (木)	トヨタ自動車	審査 地区役員全員 講演 検討中	
支 部 行 事	支部シンポジウム※	4	13		事研…事例研究 な相…なんでも相談 ミ講…ミニ講話
	本部長賞支部選抜大会	7	13		推…推進者 支…支援者
	チャンピオン大会	9	14		
	総合・交流大会(2日)	24/2	6, 7	豊田自動織機	
	支部経営者フォーラム	24/1	(?)		